

2024年度 医療従事者の負担の軽減及び処遇の改善に資する計画

	関係者	項目	2023年度末の状況	2024年度目標	2024年度目標：具体的内容	2024年度末評価
(イ)外来診療時間の短縮、地域の他の保険医療機関との連携などの外来縮小の取組み	医事診療サービス部 (外来医事課)	初診時の問診票の入力削減	15歳未満の電子問診表を小児科と小児外科で導入と定着	5月1日から小児問診表の拡大の定着、8月頃から15歳以上共通問診表のスキャナ取込みを実施予定	・小児問診表診療科拡大と電子問診表導入 ・15歳以上共通問診表導入に向けて2024年7月までに運用フローの作成と周知 ・2024年8月より実施	11/18から15歳以上の共通問診票スキャン取込み実施
	医事診療サービス部 (外来医事課)	健診情報、薬剤情報の診療支援の活用	マイナンバーカード推進により患者情報の取得の推進	健診情報、薬剤情報を活用した外来診療の実現	・2024年7月までに運用フローの構築周知 ・2024年8月より実施	・患者がマイナンバーカードを利用することで、薬剤・処方・調剤情報を取得することができ診療支援として活用。 ・患者にマイナンバーカードの利用促進と医師へ情報活用の推進を行った。
(ロ)院内保育所の設置	人事部	夜間帯の保育の実施	24時間の保育を実施	24時間保育の継続実施	継続	2024年度延べ利用人数（子ども）19,088人
	人事部	病児保育の実施	病児保育の継続実施	病児保育の継続実施	継続	2024年度延べ利用人数（子ども）69人
(ハ)医師事務作業補助者の配置による医師の事務作業の軽減	医事診療サービス部 (医師診療支援課)	医師事務作業補助者による文書作成補助	作成期限遵守率 99.4% 作成支援率 72.4%(26,030件)	文書作成支援維持と作成期限遵守	文書作成支援維持と作成期限（96%）遵守	作成期限遵守率 99.1% 作成支援率 71.8%(25,128件)
(ニ)医師の時間外・休日・深夜の対応についての負担軽減及び処遇改善	人事部	医師の時間外負担軽減	A水準での時間外管理を実施	A水準での時間外管理を実施	勤務状況のモニタリングを継続 必要な診療科へのサポート	A水準超えとなった医師数16名
(ホ)特定行為研修修了者の複数名の配置及び活用による医師の負担軽減	看護部	特定行為研修修了者	修了者13名 (院内・院外修了者)	修了者の増員とその活用	特定行為研修修了者の増員と活用の検討	修了者18名
(ヘ)院内助産又は助産師外来の開設による医師の負担軽減	看護部	助産師外来	助産師外来の継続実施	助産師外来の継続 院内助産の準備	安全な院内助産を行うための基準作成	2024年11月～院内助産を開始 1～2/月の院内助産を実施
(ト)看護補助者の配置による看護職員の負担軽減	看護部	清拭、洗髪等 患者の見守り	清潔ケアの増加 看護師と情報共有し、高齢者の見守りへの参加増加	看護師との協働の拡大	看護師とエリアで協力し療養生活の援助件数を増やす 身体拘束を低減できるように見守りの拡大 技能実習生の活用	エリアの一員として看護アシスタントが業務を行う取り組みは7部署で実施。看護師からは効率性アップと質の向上につながっていると評価あり。 技能実習生は業務に必要な技術は習得できており、日本語能力の向上に合わせて業務拡大する予定。